

2026年3月23日  
株式会社新日本科学

<https://snbl.com>

(証券コード：2395 東証プライム)

## 新日本科学は令和7年度「なでしこ銘柄」に選定されました

株式会社新日本科学（本社：鹿児島県鹿児島市、代表取締役会長兼社長：永田良一）は、女性活躍推進に優れた企業として、経済産業省と東京証券取引所が共同で主催する「令和7年度なでしこ銘柄」に選定されましたのでお知らせいたします。当社の選定は、令和3年度に続き、2回目となります。



(令和7年度『なでしこ銘柄』選定発表会 選定企業代表として発表する当社代表取締役会長兼社長 永田良一)

なでしこ銘柄は、「女性活躍推進」に優れた上場企業を「中長期の企業価値向上」を重視する投資家にとって魅力ある銘柄として紹介することを通じて、企業への投資を促進し、各社の取組みを加速化していくことを狙いとしています。

今回の新日本科学の選定にあたっては、鹿児島を拠点にグローバルに事業展開する当社の企業特性に即した戦略が構築されていること、「働くなでしこ委員会」という独自の活動を核に、50項目以上の制度改善を進め、意思決定層への女性登用を進めていること、外部からの評価も意識しながら丁寧な取組みを実施して、人材活用を含めた成果につなげており、ストーリー性があることなどが評価されました。

また、2026年3月19日に開催された「令和7年度『なでしこ銘柄』『Next なでしこ 共働き・共育て支援企業』選定発表会」において、当社代表の永田が、選定企業を代表してコメントを発表いたしました。発表の概要は以下のとおりです。

地方における人材確保の難しさを背景に、当社では1991年以降、女性の雇用および活躍を経営の重要課題として位置づけ、職場環境の整備や託児所の設置など、各種施策を継続的に実施してまいりました。

2007年には、女性が働きやすい環境づくりには女性の視点が不可欠であるとの考えから、女性社員による「働くなでしこ委員会」を設置し、現場の声を反映した50項目に及ぶ改善を推進しました。その結果、結婚・出産を理由とした女性の離職は解消され、現在では女性社員の比率は5割を超え、プロジェクト責任者の約4割を女性が担うまでに至っております。また、男女間の賃金格差についても、ほぼ解消されています。

さらに、女性特有の疾病に対する理解促進を目的とした社内セミナーの実施や、婦人科がん検診を定期健康診断に導入するなど、治療と就業の両立支援にも取り組んでまいりました。その結果、これまでにがんと診断された社員は全員が職場復帰を果たしております。

当社は、「私も幸せ、あなたも幸せ、みんな幸せ」という経営理念のもと、鹿児島県をはじめとする地方において、女性活躍推進の取組みを一層進めてまいります。

<ご参考>

- [新日本科学 ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン](#)
- [経済産業省 女性活躍に優れた上場企業を選定「なでしこ銘柄」](#)

以上

【本件に関するお問い合わせ】

(株)新日本科学 IR 広報統括部

TEL: 03-5565-6216

E-mail: [ir@snbl.com](mailto:ir@snbl.com)